

これまでの境川修景整備検討について

令和 4 年 2 月 1 0 日

境川修景整備検討会報告書の目的と位置づけ

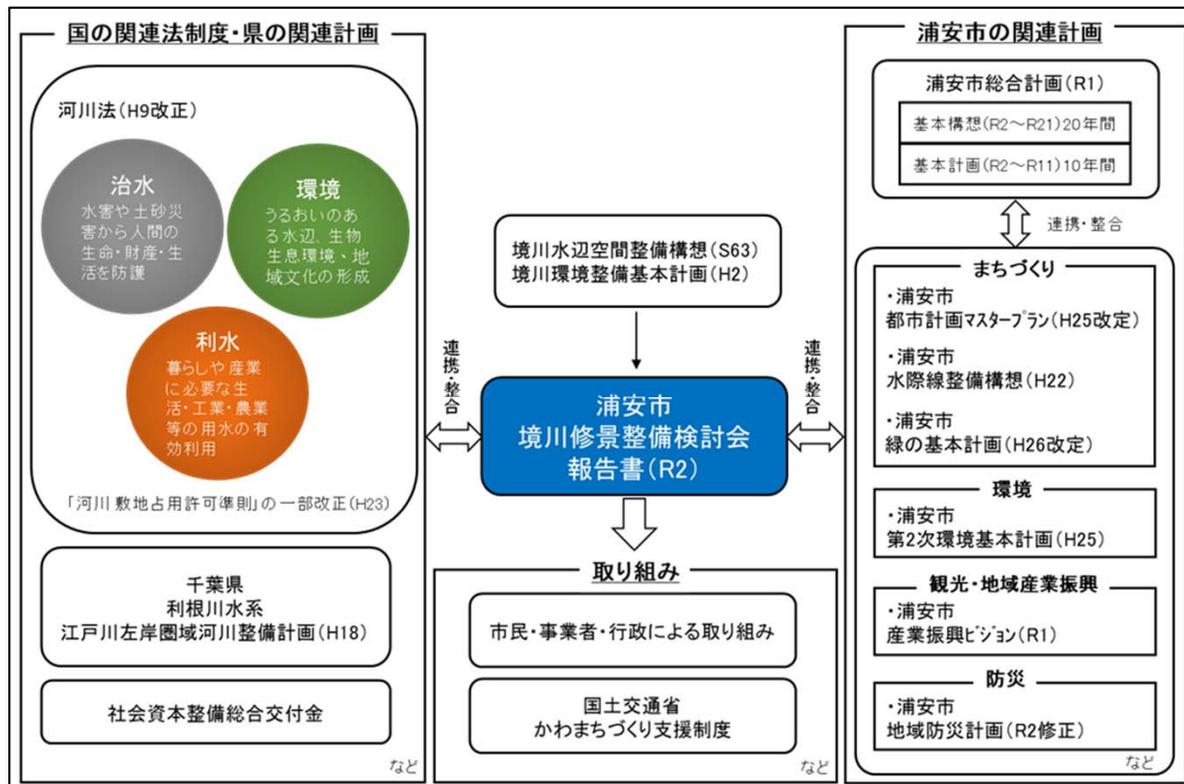
目的

一級河川利根川水系境川（以下、「境川」とする）については、現在、元町地域の新橋から東水門の区間において、千葉県の大域河川改修事業とあわせて、水辺空間の修景整備事業が行われている。一方、西水門～新橋区間及び東水門から河口に至る区間の修景整備は未着手である。本報告書は、これら修景整備の未着手区間を中心に、境川の水辺空間全体の修景整備に向けた計画（案）として取りまとめ、今後の事業実施に向けた指針とすることを目的とする。

位置づけ

本計画（案）は、「浦安市総合計画」の基本構想（令和2～21年度）、第一期基本計画（令和2～11年度）を踏まえて、修景整備の方針を定めるものとする。また、「浦安市都市計画マスタープラン」、「浦安市水際線整備構想」、「浦安市緑の基本計画」などの市各計画や、「河川法」、「千葉県利根川水系江戸川左岸圏域河川整備計画」などと連携・整合を図り立案するものである。本計画（案）の位置付けのイメージ図を右に示す。

境川修景整備検討会報告書の計画体系上の位置付け



これまでの境川修景整備検討について

※境川修景整備検討会報告書（令和2年3月）より抜粋・加筆

境川かわまちづくりの前提条件

令和元年度に設置した境川修景整備検討会では、境川に関する様々な課題を抽出・整理し、多角的に検討しました。この中で、境川修景整備に必要な前提条件として治水・環境に係る次の2項目を挙げています。

1. 内水氾濫や高潮に備えた安全なまちづくり

- 集中豪雨に対応するため、総合的な内水氾濫防止に向けた対策を推進する。
- 河川施設の耐震診断を促進し、必要な箇所については耐震改修を促進する。
- 河川管理者との協議を継続し、河口水門及び河口排水機場整備を促進する。

2. 水と親しめるキレイな水質

川の魅力をより一層高めるため、下記のような対策で水質の向上に努める。

- ヘドロの浚渫工事を促進する。
- 沈船や投棄物の撤去を行う。
- 旧江戸川から流水による水循環の改善について検討する。
- 粉塵等を含む雨水排水をろ過する施設（集水柵等）の整備を推進する。
- 市民の参加による河川清掃活動を促進する。

境川修景整備の基本テーマ

まちづくりの上位計画である「浦安市総合計画」と境川に関する市民のニーズを踏まえ、境川修景整備の基本テーマを以下のように定めます。

（境川修景整備の基本テーマ）

水辺の開放と地域住民の生活を彩る憩いの場づくり

（基本テーマを実現するための4つの要素）

1. 緑のみち

街路樹などの緑豊かな潤いと安らぎの散策路・自転車道の整備。
散歩、ジョギング、自転車、花壇造り等

2. 水のみち

境川の水辺をつなげる親水施設の整備。
投網・べか舟体験、水辺の散策、釣り、カヌー、貝掘り等

3. 歴史のみち

境川周辺の歴史的街並みの利活用
漁村生活を再現するフィールドミュージアム、歴史的街並み散策等

4. 賑わいの水辺

歴史的市街地地区やシビックセンター地区における水辺の賑わいの創出。
カフェテラス、水上レストラン、レストラン船、マルシェ、
水辺活用の仕組み作り、市民・利用者主体のエリアマネジメント等

ゾーン別整備優先度評価

ゾーン	整備優先度判定の主要な評価項目				整備優先度
	多くの市民等が利用する箇所を優先 (利用者優先度)		親水性向上効果の高い箇所を優先 (整備優先度)		
	(1) 多くの市民が利用する施設への接近性	(2) 市民の歴史学習や歴史観光促進に関わる必要度	(3) 両岸の歩行者通路等の整備必要度	(4) 親水機能を持った小段部の整備必要度	
A	○浦安駅から近く歴史散歩のアクセスポイント	◎歴史的市街地に近接しており、郷土の歴史学習の場に最適	○遊歩道が無く、道路の一部は交通量が多く歩行者の安全性確保が必要	○狭く破損し危険な小段の改修が必要	2 (総合点5)
B (R3整備完了予定)	—	—	—	—	—
C (整備済)	—	—	—	—	—
D1-1	◎全市民対象の行政機関や文化施設等が近接	○郷土博物館との連携	◎河川管理用通路の通行止め解消、砂利舗装区間の再整備	○小段の新設	1 (総合点6)
D1-2	○新浦安駅から近く大規模病院有り	—	○河川管理用通路の砂利舗装区間等の再整備	○小段の新設	3 (総合点3)
D2	—	—	—	○水没小段の改修	4 (総合点1)

これまでの境川修景整備検討について

※境川修景整備検討会報告書（令和2年3月）より抜粋・加筆

ゾーン別整備方針（図はハード事業の整備例）

基本テーマ

水辺の開放と地域住民の生活を彩る
憩いの場づくり



A・B・Cゾーン 元町エリア

- ・水辺アクセス箇所を再整備
- ・安全に歩ける小段を整備、連続化
- ・旧江戸川堤防上部の遊歩道と連結
- ・境川兩岸の緊急路兼散策路の整備
- ・境川イベント集合休憩場所（防災広場）の整備
- ・案内看板等の設置による歴史的旧市街地との連携強化
- ・歴史的景観を活かしたソフト事業の取組み



D1-1ゾーン 市役所周辺エリア

- ・管理用通路の遊歩道化
- ・老朽化した親水護岸の再整備
- ・シビックセンター地区の一体化
- ・川を眺望できる遊歩道整備
- ・係留施設の整理、秩序ある利用環境づくり
- ・民間施設立地促進による賑わい拠点形成



D1-2ゾーン 中町エリア

- ・川を眺望できる遊歩道整備
- ・散策路、自転車道の整備
- ・沿川住民や学校の子どもたちが育てる花壇の整備
- ・親水施設の設置、アクセス斜路・階段の整備
- ・係留施設の整理、秩序ある利用環境づくり



D2ゾーン 新町エリア

- ・沿川緑地と河川管理用通路及び護岸の一体的整備
- ・水辺が利用できる親水施設への改修
- ・水辺が利用しやすい親水施設へのアクセス斜路・階段の整備
- ・沿川住民が育てる花壇の整備

